

平成30年度関東高等学校バスケットボール新人大会

ALL Kanto Rookies 2019 in Chiba



(女) 1回戦

試合日: 2019/02/09
 開始時刻: 10:30~
 会場: 茂原市民体育館
 コート: Cコート
 試合順: 第2試合(女)1回戦

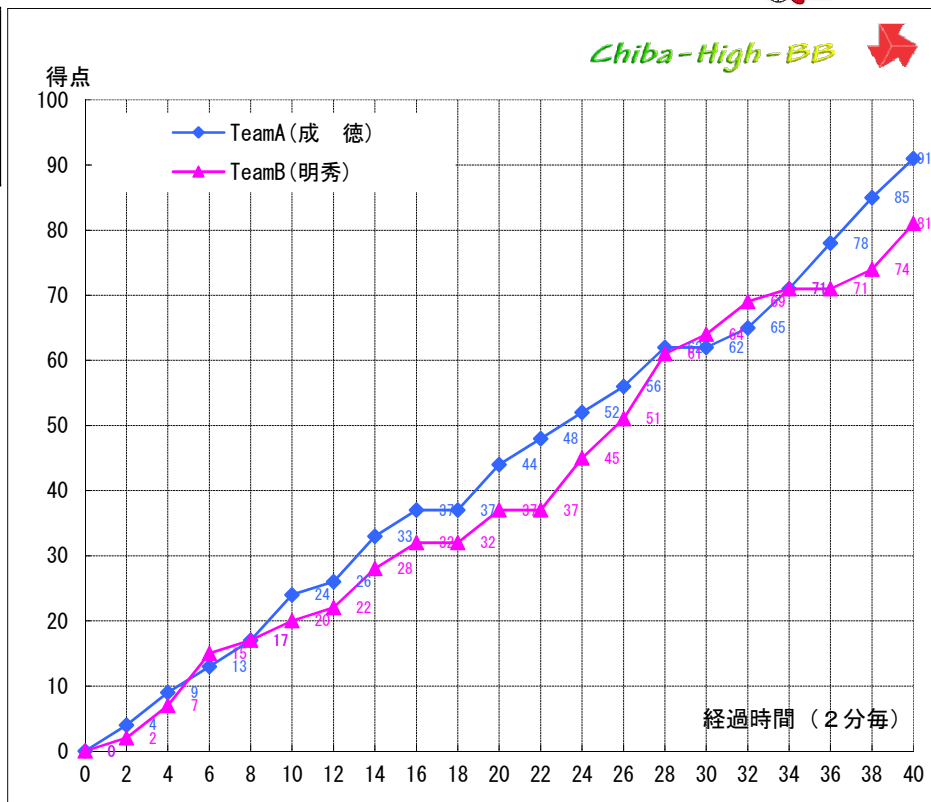
Team A		Team B
成徳	91	明秀
(東京都)		(茨城県)

TeamA(成徳)

No.	PT	選手名	得点	3Pイン			反則	リバウンド*			アシ	ブロック	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4	◎	野本 美佳子	13	1	2	6	1	0	4	4	0	1	0
5	○	鬼頭 ゆめこ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	◎	小関 笑	6	0	2	2	3	1	4	5	0	0	0
7	◎	洪 潤夏	14	0	4	6	4	1	7	8	7	1	7
8	◎	山田 葵	17	1	5	4	1	2	3	5	0	0	5
9	◎	青野 美玖	5	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0
10	○	須田 理恵	9	0	4	1	0	1	0	1	2	0	2
11	○	小島 瑠生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	○	山口 希乃夏	27	3	9	0	2	4	5	9	1	1	1
13	-	鷹山 朋子	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
14	-	曾我 瞳桜子	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
15	-	金子 純麗	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
16	-	小崎 葉奈	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
17	-	増子 ひなの	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
18	-	高橋 美悠	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
Team / Coach:							-	0	0	0			0
合計			91	6	27	19	11	9	24	33	10	3	15

TeamB(明秀)

No.	PT	選手名	得点	3Pイン			反則	リバウンド*			アシ	ブロック	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4	◎	柳瀬 柚奈	32	2	7	12	4	4	12	16	2	3	6
5	◎	松本 菜奈	2	0	1	0	3	3	4	7	0	2	1
6	◎	長谷川 蘭	8	2	1	0	4	0	2	2	1	0	3
7	◎	桐原 麻尋	17	2	3	5	3	0	8	8	5	0	4
8	◎	根本 琴美	17	3	4	0	2	0	2	2	1	0	3
9	○	高村 萌奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	-	北澤 瑠佳	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
11	-	蛭原 優衣	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
12	-	沼尻 結実	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
13	-	沼田 悠里	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
14	-	江尻 葵	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
15	-	村山 夕芽	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
16	○	荒木 涼か	5	0	2	1	2	4	1	5	1	0	1
17	-	奈良 美咲	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
18	-	越渡 千夏	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
Team / Coach:							-	0	0	0			1
合計			81	9	18	18	18	11	29	40	10	5	18



	前半(1・2クォーター)	後半(3・4クォーター)	延1	延2	延3	延4
TeamA		25:57				
TeamB	8:48	16:34	23:33	36:17		

【戦評】

第1Q、成徳はオールコートマンツーマン、明秀はハーフコートマンツーマンで試合が開始。明秀は全員でボールをつなぎ、#7桐原の鋭いドリブルで相手のディフェンスを翻弄した。成徳はスクリーンプレーでシュートチャンスを作るも、明秀#4柳瀬のブロックに苦しむ。両チーム一歩も引かない展開が続き、24対20で終了した。

第2Qが始まってもお互いの攻防はゆるむことなく、速攻とターンオーバーが続く素早い試合展開へと変わった。明秀は外角シュートが決まらず苦しい場面が続くが、残り1分で#4柳瀬が3Pを決め39対35に点差を縮める。しかし成徳も意地を見せ、残り3秒で#12山口がステップバックから3Pを決め返し、会場を一気に沸かせ44対37で後半を迎える。

第3Qでは成徳の勢いが止まらず52対40と点差を一気に突き放し、明秀はたまたまタイムアウト。これで試合が決まったかと思われたが、明秀はディフェンスを2-2-1ゾーンプレスゾーンに切り替え、なんと62対64と逆転に成功する。

第4Q、激しい攻防によりシーソーゲームが続き、会場の誰もが息をすることさえ忘れてしまうほどであった。明秀はすばらしい守りを見せるも、最後は成徳の安定したシュート力が試合を決定づけた。91対81で試合終了。

審判	渡邊 整 / 久保 あしみ / 赤羽 沙耶	記入者	齋藤祐介
----	-----------------------	-----	------